

地域	福岡県福岡市	認定日	平成25年10月16日	通巻番号	8 - 25 - 58
----	--------	-----	-------------	------	-------------

③新たな作目や品種の特徴を活かした需要拡大

国産オリーブオイルとオリーブを活用した化粧品・健康食品等の商品化

イタリア産の苗を使って栽培したオリーブから搾った香味、辛味の異なるオイルをブレンドして作る用途別エキストラバージンオイルの商品化並びにオリーブオイルと葉を活用した保湿性やクレンジング効果を持たせた化粧品と肥満効果のあるサプリメントの開発

➤ 連携体

農林漁業者

農業生産法人合同会社九州オリーブファーム（農業）

オリーブの栽培、剪定技術等のオリーブ全般の知識・技術並びに九州内の生産農家からオリーブを調達するルートを有し、栽培技術・供給面で協力。また提携オリーブ農家に対してオリーブ栽培指導・管理を行い、オリーブの安定調達を目指す。

中小企業者

(株)オリーブジャパン(食料品製造業)

エキストラバージンオイルの製造ノウハウやブレンド技術を有し、製造、販売のトータルプランニング並びに市場調査、販路開拓を行う。

連携参加者

一般社団法人九州オリーブ普及協会、(株)エーアイエー、平田産業(有)

オリーブ栽培の普及活動、栽培技術、オリーブオイルの抽出に関するアドバイス等事業化の後方支援を行う。

サポート機関等

中小機構 九州本部 地域活性化支援事務局

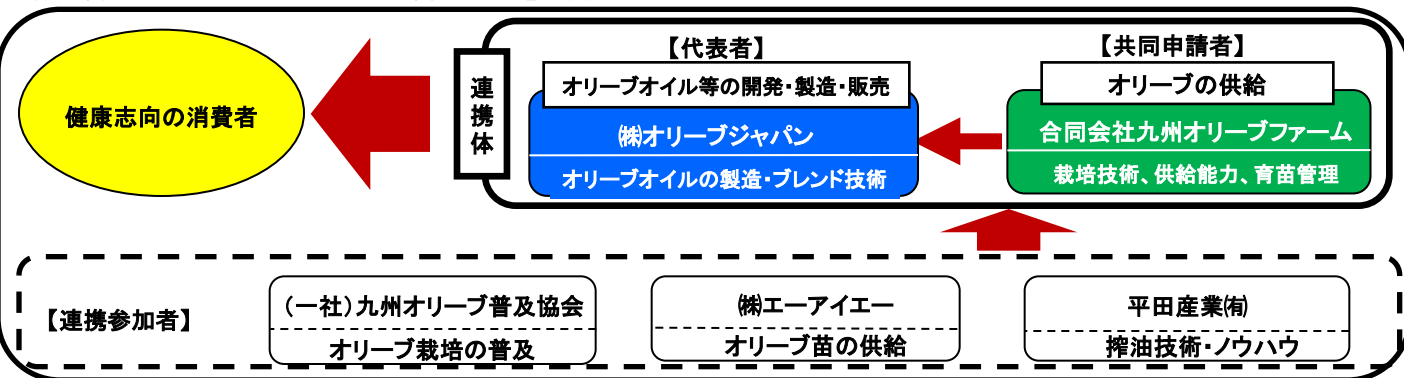
➤ 連携の経緯

「九州などに100万本のオリーブを植樹し新たな産業の創出を目指す」を目的に設立された(一社)オリーブ普及協会の会員企業であった両法人は、オリーブ製品の普及に向けた取り組みで意気投合。(株)オリーブジャパンは、オリーブの商品開発、製造、販売技術を有しており、(同)九州オリーブファームは栽培技術、ノウハウを有しており、両者の思惑が一致し連携に至った。



➤ 連携に当たっての課題や工夫等

オリーブオイル並びにオリーブ関連商品の事業化の課題はオリーブの安定栽培と量の確保並びに高品質のオリーブオイルの製造であるが、提携先のイタリアSPO社の指導の下オリーブの安定栽培、量の確保については九州オリーブファーム、一般社団法人九州オリーブ普及協会が担い、高品質なオリーブオイルの製造は(株)オリーブジャパンが搾油のノウハウを持つ平田産業(有)のサポートを受け、低酸化度のエキストラバージンオイルの製造・販売を行う。



➤ 連携による効果

農林漁業者

5年で3,200万円の売上高増加、収益性の改善

栽培環境適応能力の高いイタリア産苗を使ったオリーブ栽培により、農業経営の安定に貢献すると期待される。

中小企業者

5年で19,000万円の売上高増加、収益性の改善

高品質のエキストラバージンオイル製造・販売並びにオリーブ化粧品、健康食品の開発・販売により売上の増加と収益性の改善が期待される。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名：(株)オリーブジャパン
TEL：092-726-8015
E-mail：nakayama@asol.ne.jp

所在地：福岡市中央区天神4-9-10第2正友ビル5F
FAX：092-791-3800
ホームページ：http://olive-japan.net/